



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 6JHs 955

1. 説明文

- ① この図は、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による内水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- ② この図は、令和6年度の各排水施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨により想定される内水氾濫が発生した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
- ③ このシミュレーションにおける標高値は2009年現在のものですので、現況と浸水箇所、程度が異なる場合があります。
- ④ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水による氾濫等を考慮していませんので、この雨水出水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項

- ① 作成主体：さぬき市
- ② 指定年月日：令和7年4月1日
- ③ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- ④ 対象とした降雨：想定最大規模降雨（時間最大雨量130mm）
- ⑤ 対象とした区域：図上の赤枠で囲まれた範囲
- ⑥ 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法
[降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施]
- ⑦ 境界条件：放流先河川の水位…想定される最高水位（堤防高）
放流先海域の潮位…既往最高潮位（平成16年台風16号）
- ⑧ その他計算条件等：対象区域を10mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算しています。
下水道等の排水施設と河川を一体としたシミュレーションではありません。
樋門については、外水位が内水位を上回ったとき（逆流が生じる）場合に閉鎖を行う条件としています。

3. 問合せ先

さぬき市 建設経済部 下水道課

